

モーメント定格荷重5倍

6軸力覚センサー 産ロボ向け投入

ワコーテック

ワコーテック（富山県高岡市、岡田和広社長、0766・24・8011）は、従来の「WEF-6A200

力覚センサーの定格モーメントを大幅に強化した6軸力覚センサー「WEF-6A200-20-RCD-B」を

どにサンプル供給を始めており、2019年業界で実績の多い静電容量方式を採用して、高信頼性を確保した。1000台のサンプル供給を目指す。ロボ外形寸法は直径90mm

高さ32.5mmで、電モーメントに対しては剛性を高めることでロボの動きを確保する。



6軸力覚センサー「WEF-6A200-20-RCD-B」

「検出中心から20mm以内でない」と性能が出なかった。新センサーはモーメント定格荷重を従来の5倍に高め、タクトタイムを上げるためのロボの高速移動を容易にした。ロボ関連企業や研究機関、介護福祉関連な